

みなとっ子

ひたちなか市立那珂湊第一小学校

学校だより第10号 令和8年2月3日発行

笑顔いっぱい 夢いっぱい 共に伸びる学校



立春を迎え、春の訪れが待ち遠しく感じられるようになってきました。冷たい風の中でも、学校の玄関前にあるスイセンの花が次々と咲き始め、良い香りに心が癒やされます。また、子どもたちは、短縄や大縄の練習に元気に取り組んでいます。

1月の後期後半始業の全校朝会では、1年の初めに目標をもつこと、そのために何をしたらいいかを考えてほしいという話をしました。小さなことを、こつこつと積み上げて、大きな力にして欲しいと願っています。1月の初めに、書き初め会が行われ、一つ一つの文字には、子どもたちの思いが込められていました。今年度も残り2か月となりました。年度のまとめにむけて、子どもたちが、今の自分より一歩前へ進めるように、そして、一歩進めることができれば、共に喜べるように、保護者の皆様と、小さな積み重ねを大切にしていきたいと思います。



ゲストティーチャーを招いて

1月19日（月）に3年生が社会科で「那珂湊の歴史を学ぶ」ため、地域の方に来校いただき、話を聞く機会を得ました。

交通機関として、現在は、車が主流ですが、昔は船や鉄道が重要だったこと、船から見える光景が素晴らしく、与謝野晶子も歌を詠んでいること、海門橋は崩れて、何度か作り替えられていること、など昔の写真を見せていただきながら、歴史に触れることができました。



ロング昼休み

水曜日はロング昼休みになっています。子どもたちが楽しみにしている時間です。

高学年が低学年と一緒に遊んでいる姿を見ると、異学年交流の良さを感じます。



1、2年生給食教室訪問

那珂湊第三小学校共同調理場の方が来校し、1、2年生の給食の様子を参観しました。1年生には「給食について知ろう」2年生には「ひたちなか市の給食について知ろう」という動画を見せていただき、給食ができるまでの工夫や、産地でのインタビューの様子を動画で見て学ぶことができました。

給食についてのクイズもあり、興味をもつことができました。給食ができるまでにはたくさんの方の苦労や工夫があることを知ってほしいと思います。

